

R I 第2820地区

水海道ロータリークラブ



春の坂野家

2007 2008年度 会長 大串 卓 幹事 田上 秀雄

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

VOL. 45 No. 39 (通算No.2161)

2008年6月18日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長・幹事一年間を振り返って

2007-08年度事業実績報告



ロータリーは分かちあいの心

2007-08年度 国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007 2008年度 会長テーマ

奉仕に熱意

思いやりの心で

例会報告 Vol.45 No.38(No.2160)6月11日(水)曇り (司会北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 大串 卓会長

2007-08年度事業実績報告 各委員会委員長

ビジター

米山奨学生 洪 シウォンさん

誕生祝



会員 二本松恭行会員



松村仁寿カウンセラーと米山奨学生の洪さん

諸報告

国際奉仕委員会 (五木田利明委員長)

ツウンバ派遣ですが、ツウンバRCからのガイドラインに従い今月一杯募集を致します。

幹事報告 (田上秀雄幹事)

週報受理クラブ 守谷RC、水戸RC、水戸西RC、牛久RC

例会変更クラブ 藤代RC 6月23日(月)午後7時より 6月30日(月)休会

龍ヶ崎中央RC 6月30日(金)休会

THE WEEKLY REPORT

会長挨拶 (大串 卓会長)



皆さん、こんにちは。米山奨学生の洪さん、ようこそいらっしゃいました。会員一同心より歓迎申し上げます。6月7日(土)土浦RCの50周年記念式典に出席して参りました。200名以上の出席者による式典でした。

初代会長に米山梅吉氏(三井銀行 重役)、幹事に福島喜三次氏(三井物産 副支配人)、伊東米次郎氏(日本郵船 副社長)、樺山愛輔氏(日本製鋼 社長)、小野英次郎氏(興業銀行 前総裁)が就任しましたが、福島氏は僅か二回例会に出席しただけで、1921年3月に大阪へ転勤になり、大阪クラブの設立に関与した後、上海クラブを経て、1932年10月日本最初のパスト・サービス会員として東京クラブに再入会しています。日本のロータリーの創始者は米山氏か福島氏かという問いがありますが、ロータリーの思想をより深く理解し、実践し、日本のロータリー運動を実質的に指導した米山梅吉氏を、創始者とするは妥当な評価といえます。創立当初の東京クラブの特徴は、会員のほとんどが財界の大御所で占められ、エリート中のエリートから選び抜かれた大企業の社長や重役といった顔ぶれが並び、弁護士、医師等の自由業の会員は見当たりません。この最初の人選が前例となり、戦前の日本のロータリーは功成り名を遂げた財界人が入るクラブという錯覚を生みだし、更に、社会的地位とロータリアンの質とを混同する過ちを冒すことになりました。クラブ組織としての管理運営はあまり省みられませんでした。当初は、例会も月一回であり、かつ、たびたび流会し、出席率も悪く、また規約に対する関心も薄かったといわれています。

1923年9月1日、関東大震災に対する RI と全世界のロータリアンの、友情と援助が、東京クラブのロータリアンに大きな影響を及ぼします。震災直後の9月4日にはRI会長ガイ・ガンディカーからの励ましの電報が、更に、その翌日には、RIから25,000ドルを、震災復興資金として贈る旨の通知が届きました。この義捐金は、国際理解と親善のための基金として貯めていたアーチクラフ基金(現在のロータリー財団基金の前身)を取り崩したものであるという説と、RIの災害基金から支出したという説がありますが、何れかは不詳です。これが呼び水となって、世界各国の503クラブからの分を含めて、合計89,800ドルの義捐金が寄せられました。東京クラブはこの義捐金で、東京と横浜の小学校188校への備品寄贈、東京孤児院の新築、殉職警察官遺族の援助、木下正中会員の産科病院再建事業をおこないました。東京孤児院は翌年完成し「ロータリーの家」と呼ばれていましたが、第二次世界大戦で焼失して現在は残っていません。東京クラブは、このロータリーの友情を契機にして、今までの月一回の例会を毎週開催するようあらためたとされています。

最近、ミャンマーのサイクロンの大水害、中国の四川大地震と災害が続きました。この災害に対して、外国の災害救援をミャンマーは受け入れていませんし、中国も1週間もたってから一部受け入れています。

しかし、関東大震災の時の日本もそうだったそうです。震災直後から、欧米諸国や中国は、食糧や医薬品などの救援物資のほか、医師を日本に送ってきました。救援物資は受け入れるが、人の派遣は断るという初期の中国の様な方針を政府は決めたが、実際には、一部の救護団員の入国を認め、米国が建てた臨時病院で負傷者の治療が行われ、時の山本首相は米代表に直接会って謝意を伝えました。

対照的なのが、共産革命から間のないソ連への対応でした。政府は、社会主義の流入や軍事機密の漏出を警戒し、救援船「レーニン号」が横浜に到着すると、船は軍・警察の厳しい監視下に置かれた。ロシア人記者が「日本の労働者救済」を口にしたと伝わると、政府は「公然不穩の言をろうした」と医師の上陸はおろか、救援物資の受け取りも拒んで、船を追い返してしまったそうです。今、ミャンマー・中国ともにロータリークラブはありませんが、政治体制と人道支援は一線を画すべきではないでしょうか。

THE WEEKLY REPORT

2007 - 2008年度事業実績報告

会員増強委員会 松村仁寿委員長



会員を、150万人に増強するという目標を見据えれば、比較的若い会員や、異なった経歴や職業を持つ人たちを入会させることに、焦点を当てる必要があると思います。

会員の数を増やすことは大切であるとはいえ、質の高い会員候補者に関心をもたせることが重要です。私は、質を重視すれば、数はおのずとついてくるもだと確信しています。私たちは、新たな人々をロータリーに入会させる情熱を持っていますが、心の中にロータリーを植え付けることを忘れがちです。この理由から、「会員教育と増強」をロータリー情報委員会にお願い致しました。それが新会員の指針に大変有用であると思います。

私もまた、地域社会を代表する、バランスのとれた、多様な会員を確保するために、職業分類の原則を守ると共にコンピューター関連分野における多くの新業種を反映させることに成る事と思います。職業分類表は、地域社会で有用な人的資源を発掘するために、価値あるツールとなりました。

今年度実績

増強 2名 退会 2名 増減 0 会員数 49名

推薦者 松坂 興一会員 田上 秀雄会員 武藤 康之会員 推薦者に記念品を贈呈

広報委員会 飯塚三夫委員長



副委員長また委員に山崎さん北村さんと、最高の人材に恵まれ張り切ってスタートしましたが、前期初めに茨城新聞のロータリー情報館に当クラブの記事が2度ほど掲載されただけで、後は尻すぼみとなり後期はさっぱりでした。反省しております。次期の委員長さんにご期待申し上げます。

職業分類委員会 小島富雄委員長



今年度事業計画に記載の通りですが、職業における選出枠の拡大、また会員増強、会員選考と連絡を密にし、会員の増強をはかる、と同じに専門職務の枠組みを検討するという事業計画を致しましたが、分類表の9番の「建設住宅」に古矢会員を所属と致しましたところ、クレームがあり大変申し訳なく思っております。次年度へ申し送りとし適切な分類の選択をしていただく事をお願い申し上げ実績の報告とさせていただきます。

会員選考委員会 青木全弘委員長



当委員会は、年度当初の事業計画に掲げた4項目の選考基準の観点から、5名の会員候補者について検討しました。その結果を理事会に、ロータリークラブの会員として相応しい方々として報告いたしました。6月11日現在4名の新会員を迎えることが出来たことをご報告いたします。

THE WEEKLY REPORT

ローリー情報委員会 中川莞爾委員長



正しいロータリーに関する理解を深めるため、計画通り2回に分けてインフォーマルミーティングに充分の時間をかけ次の通り行った。

1. 第1回目として、入会5年未満の会員に対し、講師に北村氏(パストガバナー)をお願いし、
 - .ロータリーの綱領
 - .奉仕の理想の適用
 - .決議23 - 34
 - .社会奉仕活動実践の原則

.社会奉仕活動の新しい流れ

等々、13項目に亘りお話いただきました。

2. 第2回目として、入会6年以上の会員(会長経験者を除く)に対し、講師に松坂氏(以前に第8分区分区代理)をお願いし、

- .ロータリーの誕生
- .ロータリー定款と綱領の始まり
- .海外へ広がったロータリー
- .ロータリー財団の始まり
- .国際ロータリーの試練

等々、11項目に亘りお話いただきました。

以上、お二人には詳細に情報を提供していただき、ロータリーに対する理解が深まった事と確信いたしました。

地区大会、地区協議会、IM、等々多くの会員に積極的に参加して頂きました。

クラブ管理運営委員会 小島富雄委員長



当委員会は、円滑なクラブ運営が第一の原点であるという事を前提に活動を致しました。

1. 例会出席100%のPR
2. 各委員会の会合を会長・幹事に報告、改善促進
3. 各委員会の情報を聞きプログラムの作成
4. 委員会の責任ある活動

7つの委員会に頑張っていたいただき、何事もなく円滑なクラブ運営が出来た

事と思っております。

また大串会長からニコニコBOXから四大奉仕が始まるとの事を踏まえ、皆様方からのご理解と御協力を頂きまして目標達成した事と思っております。以上、事業実績報告とさせていただきます。ありがとうございます。

出席委員会 大塚令昌委員長



本年度会長の目標の出席率の向上がおかれまして、次の目標にて進んで参りました。まず、クラブ例会の出席は会員の義務とクラブの活性化であることでした。よって出席のしやすい環境づくりでは、夏期のクールビズ、これは当クラブでは通用しませんでした。理由は、当クラブは如何に紳士が多いかでした。常にネクタイの着用です。

次に他クラブへのメイクアップでは、今年度は事業が非常に多いなか会員の皆様が積極的に出席していただきましたので、今年度の出席率は100%が多

THE WEEKLY REPORT

いかと思います。また、毎回の例会でも常に80%以上の出席率でした。

親睦活動委員会 穂戸田好範委員長



1. 例会においてお客様の紹介、会員・奥様の誕生日祝いの実施
2. 納涼会の主催 9月8日(土)旧朝香宮邸見学及びフラメンコショーと食事会
3. 職業奉仕委員会事業:「職場訪問」後、懇親会の主催 10月18日(木)東京警視庁見学後、築地で懇親会を主催
4. 45周年祝賀会の企画・運営 12月15日(土)つくば市内の式場「デサ・ジルボトレつくば」にて45周年記念式典後の祝賀会を担当、アトラクション「タヒチアンダンスショー」を企画 45周年記念品の企画を担当し「オリジナルネクタイ」を作製
5. 観劇会の企画 3月22日(土)浜離宮を散策後、カレッタ汐留・47階レストラン「ジパング」で食事、「電通四季劇場・海」にてミュージカル「ウィキッド」を鑑賞
6. 親睦ゴルフ大会の主催 5月15日(木)水海道ゴルフクラブにて開催

今年度も親睦委員会の活動に皆様方より多大なるご協力をいただくことができました、各行事が多くの皆様のご参加のもと無事、開催することができました。一年間、ありがとうございました。

SAA委員会 海老原良夫委員長



SAA委員会は本年度、例会場の設営と後片付けについては会場にBGMを流して和やかな雰囲気の中、会員の皆様を迎えるように心がけました。食事の手配については、昨年同様市内の業者に均等に発注致しました。ニコニコBOXについては、会員の皆様の御協力のお蔭様をもちましてほぼ目標通りに達成する事が出来ました。有難う御座いました。

プログラム委員会 北村陽太郎委員長



本年度会長に楽しい例会をとわれ会員の皆さんに楽しんでいただけたか心配です。石塚会員のお嬢さんに卓話をお願いし、今話題の秋葉原について若者の知識も入れていただけたかなと思っております。なかなかプログラムを決める事が出来なくてご迷惑をおかけいたしました。一年間皆様の御協力により無事終了する事が出来ます。有難う御座いました。

会報委員会 松坂興一委員長



今年度における当委員会の事業活動についてご報告申し上げます。当委員会の事業は申すまでも無く、週報の発行に尽きる訳であります。従いまして、会員の皆様に提供出来得る情報はすべて掲載すべく努力いたして参りました。又読み易く興味を持てる紙面作りにも、充分考慮しつつ作成して参りました。とは申せ、こうした業務の大半は、ご承知の通り事務局の和久さんの努力に拠る物であります。年度初頭をお願い致した通り、一年間元気でお過ごしいただいたおかげで、無事職務を全うする事が出来ました。委員会一同心より感謝申し上げます。次年度も益々健やかにお過ごし下さ

THE WEEKLY REPORT

る様祈念致しております。

職業奉仕委員会 青木正弘委員長



1. 例会時に SAA の協力で4つのテストをはじめロータリーソングの斉唱を実施。
2. 4つのテストの額を会員事業所に掲示して頂きご家族や従業員の方々にも RC の精神をご理解頂けるよう配布しました。
3. 例会時に卓上にロータリー職業宣言、決議23・34を掲示し会員の各位の理解して頂きました。
4. 10月18日職業奉仕月間の事業として東京警視庁での職場見学会を実施しその後、親睦委員会の協力で東京築地「魚河岸料理」で懇親会を開催しました。
5. 10月24日2820地区職業奉仕 作山委員長をお招きして「職業奉仕とは」について卓話を頂きました。
6. 1月23日 東京新銀座ロータリークラブ職業奉仕委員会から贈られた聖路加病院の日野原重明会員と歌舞伎の市川団十郎会員の創立20周年記念対談のDVDタイトル「いのち輝いて」を鑑賞しました。

以上報告いたします。

社会奉仕委員会 島田 勝副委員長



先ず、年度初めの計画に基づき活動致しました。

実施した事業

1. 赤い羽根募金への協力
 - ・ 常総市、つくばみらい市に25,000円ずつの寄付をしました。
 - ・ 次回からはクラブから直接お金を頂き、納めたほうが良いと思います。
2. 継続事業として実施のグランドゴルフ大会への協力支援
常総市、つくばみらい市で各1回開催
3. バザー用商品の収集・市民文化祭にて国際交流友の会が実施したバザーへの品物の協力
実施出来なかった事業
地域で隠れた奉仕活動を長年行っている方々の発掘、協力及び支援を行う。
最後に皆様の御協力により頑張れた事、そして貴重な体験が出来た事をありがたく思います。有難う御座いました。

国際奉仕委員会 五木田利明委員長



本年度は、ツウンバへ送り出しでトラブルしました。結局3人の学生を派遣できた事は良かったと思っております。今後、多少検討課題が必要と感じました。対でのツウンバからの受入は再三の連絡にも関わらず受入はありませんでした。

来年度(2008年7月)の派遣について、不安がありましたのでメールにて確認いたしましたところ、ガイドラインが示され今回はそれに従い募集することにしました。また、6月にはGSEの受入も行われました。本年度はトラブル続きでした。来年度は1つ1つ見直しを行い活動していただきたいと思っております。

THE WEEKLY REPORT

新世代奉仕委員会 青木清人委員長



1. 9月22日～24日 県立中央青年の家で行われたライラセミナーに、国際親善奨学生七尾友美子さんに参加して頂きました。
2. 新世代奉仕月間に際し、9月19日の例会においてつくば学園ローターアクトの野瀬会長、石塚幹事、秋田会計に卓話をして頂きました。
3. 10月31日の例会において、水海道ボーイスカウト中村団長、谷和原ガールスカウト稲葉書記に助成金を授与致しました。また、各々の活動について卓話をして頂きました。

米山記念奨学会 白井 豊委員長



当委員会の本年度の実績は以下の通りです。

1. 米山奨学生のお世話を致しました。
陸 洪省さん カウンセラー 島田 勝会員
洪 シウオンさん カウンセラー 松村仁寿会員
2. 米山記念奨学金への寄付
普通寄付 192,000 円
特別寄付 960,000 円

合 計 1,152,000 円 累計額 36,740,400 円

3. 米山功労者 6名が誕生致しました。穂戸田会員、北村(仁)会員、北村(英)、中川会員、染谷(昭)会委員、登坂会員

上記寄付実績により米山功労クラブ表彰を受けました。

出席報告 (大塚令昌委員)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
49名	37名	12名	0名	22名	100.00%

ニコニコボックス (海老原良夫SAA)

入金計 ￥29,000 累計 ￥1,972,000

GSEパーティーに出席して 守谷RC片桐様、土田様

誕生祝御礼 二本松会員(誕生日忘れていました。早いものですね。年はとりたくないです。)

昼の例会も後2回になりました。米山奨学生洪 シウオンさんようこそいらっしやいました。 大串会員

いよいよあと1週間で今年度も終わりとなります。色々とお難う御座いました。 田上会員

先日は大変ご迷惑をおかけしました。また本日早退いたします。 染谷(正)会員

GSE、クラブの皆様にお大変お世話になりました。昨日(10日)第5分区に無事引渡しが出来ました。有難う御座いました。 鈴木(豊)会員

おかげさまでGSE終わりました。 五木田会員

大串・田上年度もう少しです。顔色も随分良くなりました。 青木(清)会員

土浦ローター50周年に参加して楽しんでできました。武藤会員有難う御座いました。 古矢会員

ゴルフコンペで優勝しました。スコアはいつも通りでした。 白井会員

例会欠席しました。 染谷(秀)会員

会報委員会 委員長 松坂興一 副委員長 登坂 寛 委員 石塚利明